

## 総合文化学科



### 【受験生へのメッセージ】

大学での学びは、キャリア形成のスタートとして重要です。本学のクロスオーバー履修制度を通して様々な学問に自由に触れることにより、自分の取り組むべき分野、自分の進むべき道を発見し、それを深く追究して下さい。最大限サポートします。

杉木 恒彦（講師）

出身校・学位 (高校・大学・大学院 / 留学歴)	栃木県立足利高校 東京大学文学部宗教学宗教史学科、東京大学大学院人文社会系 研究科基礎文化研究専門修士課程・博士課程、博士(文学) University of Delhi (インド) ならびに University of Oxford (イギリス) に留学。	
職務経歴	1997～2000年	日本学術振興会・特別研究員 (PD)
	2003～2007年	東京大学大学院人文社会系研究科 21 世 紀研究拠点形成「死生学の構築」・特任 研究員
	2007～2009年	早稲田大学高等研究所・助教
	2009～2010年	早稲田大学高等研究所・准教授
	2011年～現在	日本橋学館大学専任講師
	その他	武蔵野大学 (2000年～現在)、東京理科 大学 (2005～2007年)、芝浦工業大学 (2006～2007年)、早稲田大学 (2010 年～現在) にて非常勤講師
専門分野	宗教学、インド学、仏教学	
研究テーマ	インド・ネパール密教の思想と文化 (中世・現代) の研究 比較宗教思想文化研究	
所属学会	International Association of Buddhist Studies、日本宗教学 会、日本南アジア学会、智山勸学会	
出張授業可能なテーマ	・ 図像から見る死生の文化史 ・ 図像から見るインド文化 ・ 図像から見るインド・ネパールの宗教文化	

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 図像から見るインド・ネパール・日本の仏教文化</li> </ul>
<p>外部資金の受入、競争的研究資金の採択状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 平成 24～27 年度文部科学省科学研究費補助金基盤 C「南アジアにおける密教の展開——『ヴァジュラダーカ・タントラ』原典研究——」（研究代表者 [単独]）</li> <li>・ 平成 20～22 年度文部科学省科学研究費補助金基盤 C「最後のインド密教——『ダーカールナヴァ・タントラ』が描くもう一つの姿——」（研究代表者 [単独]）</li> <li>・ 平成 20～22 年度文部科学省科学研究費補助金基盤 B「仏教論理学と後期仏教への展開」（研究分担者 [研究代表者：岩田孝教授 早稲田大学]）</li> <li>・ 平成 19 年度早稲田大学特定課題研究助成金「ダーカールナヴァの儀礼研究」（研究代表者 [単独]）</li> <li>・ 平成 10～11 年度文部科学省科学研究費補助金特別研究員奨励費「インド密教思想史」（研究代表者 [単独]）</li> </ul>
<p><input type="checkbox"/> READ（研究開発支援総合ディレクトリ）へのリンク</p> <p><a href="http://jglobal.jst.go.jp/detail.php?JGLOBAL_ID=200901011608210202&amp;q=200905098783691836&amp;t=1">http://jglobal.jst.go.jp/detail.php?JGLOBAL_ID=200901011608210202&amp;q=200905098783691836&amp;t=1</a></p>	
<p><input type="checkbox"/> 主な研究業績（著書・論文・学会発表等）</p>	